



2022年4月12日

各 位

会 社 名 株式会社ブロードバンドセキュリティ  
代 表 者 名 代表取締役社長 滝澤 貴志  
(コード 4398 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 管理本部経営企画部長 高田 宜史  
(TEL 03-5338-7430)

## サイバーセキュリティイニシアティブジャパンへの参画について ～日本のサイバーセキュリティ水準の向上に向けて～

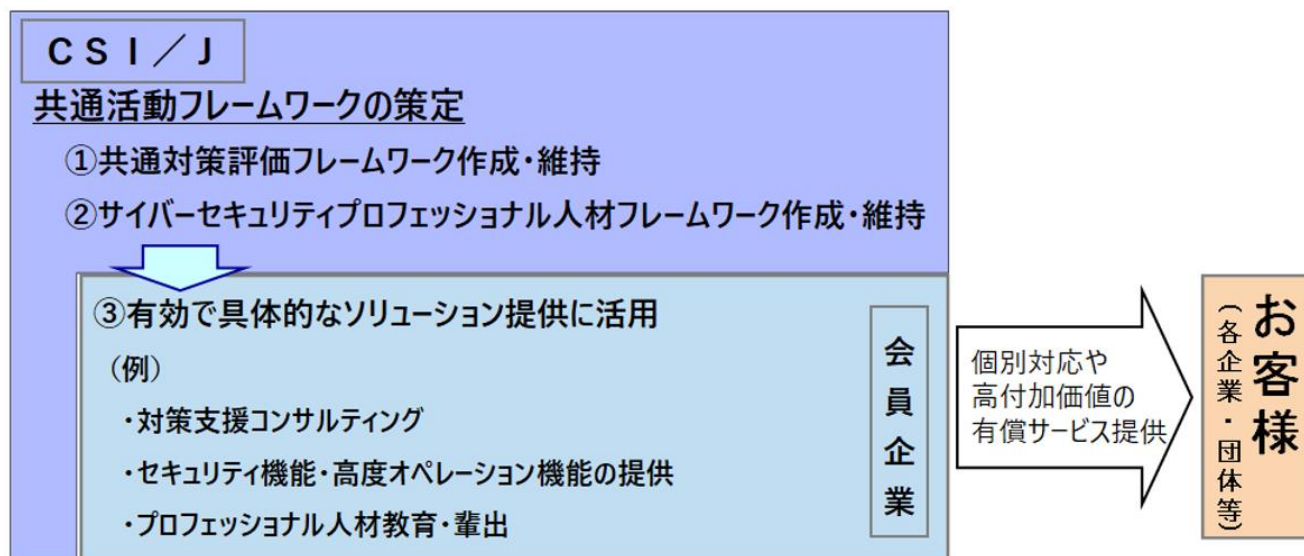
情報漏えいIT対策などセキュリティに特化したサービスを提供する株式会社ブロードバンドセキュリティ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：滝澤 貴志、以下 **BBSec**）は、国内の企業が直面するサイバーセキュリティリスクへの対策を支援する会員制の任意団体「サイバーセキュリティイニシアティブジャパン」（会長：中尾 康二、以下「**CSI/J**」）の設立にあたり、その趣旨に賛同し、会員企業として活動を開始することをお知らせします。

デジタルトランスフォーメーション（DX）市場の拡大とそれに伴うサイバーセキュリティへの対応課題は日々増加しています。様々な分野、事業規模の企業がつながることで大きな価値創造が可能になる反面、サイバーセキュリティの確保はより高度に、難しい問題となっています。特に、共通フレームワークを持たないことで発生する矛盾やコストの増加については早急な解決策が求められてきました。

**BBSec**も、お客様にセキュリティサービスをご提供する中で、サービスが世界規模でスケールする一方でバリューチェーン上のセキュリティレベルに不均衡が生じていること、様々なプロセスにおける当事者間のセキュリティ意識の温度差などを実感し、ベンダー・ユーザー双方の共通理解形成のための共通フレームワークやアーキテクチャの必要性を感じております。この度、このような状況における課題解決に向けて、株式会社ラック、**NRIセキュアテクノロジー株式会社**、およびグローバルセキュリティエキスパート株式会社の3社によって**CSI/J**が設立されました。**BBSec**としても、セキュリティの共通フレームワークおよび人材育成を活動の主眼に据えたその趣旨および活動内容に賛同し、共に活動を行ってまいります。

**CSI/J**は日本の市場特性を考慮した「適切なサイバーセキュリティ対応」を提言するとともに、実効性のある実装にむけた支援を行い、「サイバーセキュリティ対応・実装」に必要な人材輩出に向けた活動を実施する団体です。賛同企業には細分化されたセキュリティ分野での第一線で活躍する多くの企業が名乗りを上げています。

図：CSI/Jの事業活動スキームのイメージ



出典：サイバーセキュリティイニシアティブジャパン <https://www.csi-japan.org/active/>

BBSecは、海外金融セキュリティをはじめとするAPAC（アジア太平洋地域）で活動する国内有数のセキュリティ企業として同団体に参加し、これら国内のセキュリティ企業と相互に連携し、経験やナレッジを共有し、共通フレームワークを利用していくことで、創造的かつ実践的なソリューションをエンドユーザーに迅速に提供できると確信しております。

#### 【BBSecについて】

BBSecは、ITセキュリティの診断・運用・保守・デジタルフォレンジックを手掛けるトータルセキュリティ・サービスプロバイダーです。「便利で安全なネットワーク社会を創造する」をコンセプトに、2000年11月の設立以来、高い技術力と豊富な経験、幅広い情報収集力を生かし、大手企業、通信事業者からITベンチャーに至るまで、様々な企業のITサービスをセキュリティ面でサポートしています。

<https://www.bbsec.co.jp/>

#### 【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ 経営企画部  
TEL：03-5338-7430 E-mail：press@bbsec.co.jp

以上